2元1次方程式

- ・元:文字(未知数)が何種類あるか
- ・次:方程式の中で一番大きい次数はいくつか

2元1次方程式

- -方程式の中に文字が2種類あり、次数の最大が1
- -解:方程式を成り立たせる文字の値の組

$$4x+y=9$$
 ・文字が x と y の2種類 $4x+y=9$ ・ 3は定数より次数の最大は1

$$\begin{cases}
x = -1 \\
y = 13
\end{cases}
\begin{cases}
x = 0 \\
y = 9
\end{cases}
\begin{cases}
x = 1 \\
y = 5
\end{cases}
\begin{cases}
x = 2 \\
y = 1
\end{cases}$$

この記号で文字の値の組を表現

など2元1次方程式の解は 無数に存在

<確認問題>

(1) 次の値の組のうち、2元1次方程式 5x - 2y = 4の解であるものを すべて答えよ。

$$(\mathcal{T}) \quad \begin{cases} x = 2 \\ y = 1 \end{cases}$$

(2)次の値の組のうち、2元1次方程式 3x + 8y = -1の解であるものを すべて答えよ。

$$(\mathcal{T}) \quad \begin{cases} x = -3 \\ y = 1 \end{cases}$$

$$(4) \quad \begin{cases} x = -2 \\ y = -7 \end{cases}$$

$$(\mathcal{A}) \quad \begin{cases} x = 0.5 \\ y = -1.2 \end{cases}$$

$$(\dot{\mathcal{D}}) \quad \begin{cases} x = 6 \\ y = 14 \end{cases}$$

(ウ)
$$\begin{cases} x = -2.2 \\ y = 0.7 \end{cases}$$

2元1次方程式

元と次

- ・元:文字(未知数)が何種類あるか
- ・次:方程式の中で一番大きい次数はいくつか

2元1次方程式

- -方程式の中に文字が2種類あり、次数の最大が1
- -解:方程式を成り立たせる文字の値の組

$$4x + y = 9$$

例>
$$4x+y=9$$
 ・文字が x と y の2種類 $4x+y=9$ ・4 x は1次、 y は1次、 y は2次数の最大は1 $x=-1$ $x=0$ $x=1$ $y=13$ $y=1$

$$\begin{cases} x = 1 \\ y = 5 \end{cases} \begin{cases} x = 2 \\ y = 1 \end{cases}$$

この記号で文字の値の組を表現

など2元1次方程式の解は 無数に存在

<確認問題>

(1) 次の値の組のうち、2元1次方程式 5x - 2y = 4の解であるものを すべて答えよ。

$$\begin{cases} x = 2 \\ y = 1 \end{cases}$$

$$5x - 2y = 5 \times 2 - 2 \times 1$$

$$\begin{cases} x = -2 \\ y = -7 \\ 5x - 2y = 5 \times (-2) - 2 \times (-7) \\ = 4 \end{cases}$$

(ウ)
$$\begin{cases} x = 6 \\ y = 14 \end{cases}$$
$$5x - 2y = 5 \times 6 - 2 \times 13$$
$$= 4$$

方程式の解であるものは(イ)(ウ)

(2)次の値の組のうち、2元1次方程式 3x + 8y = -1の解であるものを すべて答えよ。

$$\begin{cases} x = -3 \\ y = 1 \end{cases}$$

$$3x + 8y = 3 \times (-3) + 8 \times 1$$

$$= -1$$

(1)
$$\begin{cases} x = 0.5 \\ y = -1.2 \end{cases}$$
$$3x + 8y = 3 \times 0.5 + 8 \times (-1.2)$$
$$= -8.1$$

(ウ)
$$\begin{cases} x = -2.2 \\ y = 0.7 \end{cases}$$
$$3x + 8y = 3 \times (-2.2) + 8 \times 0.7$$
$$= -1$$

方程式の解であるものは(ア)(ウ)